

ボランティア♥通信 4月号

2018年4月30日発行

熊本地震 写真展 『熊本の高校生が撮ったリアル』



熊本地震 写真展

『熊本の高校生が撮ったリアル』

来場者の方にお寄せいただいたメッセージの一部は、ボランティア・ビューロー窓口の掲示板上に掲示中です。

4月17日(火)～20日(金)、2017年度秋学期「上智大学復興支援活動助成金(企画応募型)」にて採択された学生企画「熊本地震写真展『熊本の高校生が撮ったリアル』」を開催しました。

熊本県立第二高等学校写真部の皆さんが2016年4月の熊本地震発生直後から撮影した写真を、それぞれにまつわるエピソードや思いを、企画学生たちが直接聞き取って作成した日本語・英語の2言語で作成したキャプションとともに展示をしました。

4日間の期間中、本学学生・教職員だけでなく、学外からも多くの方にお越しいただき、「テレビでみるより被害が大きく驚いた」「プロのカメラマンでなく、高校生が撮った写真だからこそ訴えかけるものがある」など、様々なメッセージをお寄せいただきました。

17日にはくまモン、ソフィアンくんも写真展を訪問。ハイタッチイベントも大盛況となりました。

ボランティアはじめましてWEEK



説明会内容

- ・復興支援ボランティア交通費補助
- ・夏期ボランティアプログラム
- ・貧困状況にある子どもたちに対する学習支援ボランティア (NPO法人キッズドア 様より)
- ・ボランティア・ビューロー開講の各種講座・おそうじボランティア

4月16日(火)～20日(金)、11号館SSICにて「ボランティアはじめましてWEEK」を開催しました。

新入生や、これから初めてボランティアをしてみたいという方に向けて、ボランティア・ビューローの活動紹介や、利用可能な補助制度、各種ボランティアプログラムなど、日替わりで説明会を行ないました。

内容についてはボランティア・ビューロー窓口でもご説明可能です。ご興味のある方は学生センター⑧窓口へお気軽に足をお運び下さい。



18日(水) ボランティア・ビューローより夏期ボランティアプログラムの説明



19日(木) NPO法人キッズドア様 学習支援ボランティアについて